

# 農業生産管理SaaSの概要

- 生産計画から収穫・出荷まで、農業生産プロセスに関わる情報をデータで管理・集計
- 複数の生産者の生産プロセス情報を集約・見える化・マネジメント

メニュー	主な機能	導入メリット
農業 生産管理	<ul style="list-style-type: none"><li>・計画 (生産、作業、出荷)</li><li>・実績 (作業、施肥・防除、見回り)</li><li>・振り返り (作業実績・コスト集計、品質管理)</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・農業の経営・生産・品質の見える化</li><li>・適時作業の実践</li><li>・客観的な数字に基づいた経営判断</li></ul>
	<ul style="list-style-type: none"><li>・品質管理</li><li>・需給調整</li><li>・マニュアル共有</li><li>・営農指導支援</li><li>・作付毎の状況把握</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・原料を調達先の生産計画段階からマネジメント</li><li>・4定(定時、定量、定品質、定価格)の実現</li></ul>

# 農業生産管理SaaS 生産マネジメント

# 簡易作業実績記録

日々の作業実績を、簡単に記録



作業日を確認してください。

作業日: 2012/06/01

2012年 6月

水	木	金	土	日
		1	2	3
4	5	6	7	8
9	10	11	12	13
14	15	16	17	18
19	20	21	22	23
24	25	26	27	28

戻る メニュー 次へ

①いつ

作業日を選択してください。

(1)作業者グループ ※作業者グループは1つのみ選択できます。

全て 企画部 開発部

(2)作業者

越本 田太郎

②誰が

圃場を選択してください。

(1)圃場グループ

全て

(2)圃場/分筆(品目)

白旗(雑草) 宮崎農場

羽田空港 羽田空港

③どこで

圃場	品目	作業	08
汐留CS	キャベツ	摘み取り	
羽田空港	にんじん	収穫	

④何の作業を

作業と作業時間を記録してください。

※時間が入力されないと記録できません。

圃場	品目	作業	作業時間								計				
			06	07	08	09	10	11	12	13		14	15	16	17
汐留CS	キャベツ	摘み取り													03:45
羽田空港	にんじん	収穫													01:00
		詳細													01:00
作業時間合計:			05:45												

戻る メニュー 登録

⑤何時間行った

# 作業実績入力

## ■ PCからの入力では、農薬・資材・農機などの使用詳細情報も入力

文字サイズ変更

### 作業記録の登録(馬場生産部長)

圃場グループ・圃場を選択し、必要な作業記録を入力してください。

作業日	10月22日(月)	時刻	AM PM FULL 08:00 - 12:00 4 h
圃場グループ *	蒲田農場	圃場(作付面積) *	11010:西蒲田 (20.0a)
品種	彩皇	作型	冬まき春穫り
作業 *	農薬散布		
進捗率	(全体) 100%	収穫量	Kg Kg

\*の付いている項目は、必ず入力してください。

#### 使用資材

区分	名称	使用時間・量	使用数	削除
農薬	(指針未登録) 検索 02191602:フェニックス顆粒水和剤(100ml) 2000倍/収穫前日まで/オオタバコ <sup>®</sup> ヨウムシ	希釈倍数: 2000 倍 散布量: 100 L 原体量: 50 ml	0.5 個	

※「農薬」を設定すると、圃場グループ、圃場、品種の変更ができなくなります。

追加

#### 報告

報告	作業完了
報告詳細	<div style="border: 1px solid gray; height: 50px;"></div> 報告履歴

# 実績(コスト)集計

- 圃場毎に、人件費、資材費の使用実績が集計され、予定利益がリアルタイムで把握可能

実績詳細表示

(12/07/11 13:00)

戻る

コスト実績合計			
分庫名称	百造そば		
作物	にんにん		
作型	春まき栽培		
期間	12/03/01-(栽培中)		
作付面積	50.0a	(10a当り)	
人件費(A)	11,700円	2,340円	
資材費(B)	24,321円	4,864円	
	農機具	0円	0円
	資材	171円	34円
	農薬	24,150円	4,830円
	肥料	0円	0円
	種子	0円	0円
	苗	0円	0円
コスト合計(A+B)	36,021円	7,204円	
収入(C)	0円	0円	
利益(C-(A+B))	-36,021円	-7,204円	
予定収入(D)	2,000,000円	400,000円	
予定利益(D-(A+B))	1,963,979円	392,796円	

人件費		
作業グループ	労働時間	費用
管理職		
企画部		
開発部		
研究所		
本部		
営農部	11:00	11,700円
営業部		
パート		
その他		
事務		
合計	11:0	11,700円

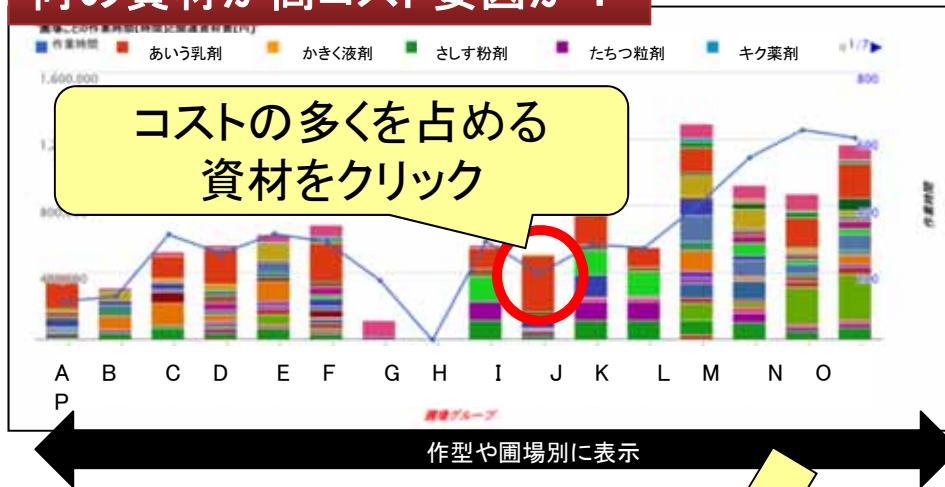
  

資材費		
農材区分	農材名	費用
農機具	1号動力鋤RT112	0円
小計		0円
資材	ガリシム	171円
小計		171円
農薬	バスタ液剤	24,150円
小計		24,150円
肥料	60塩化加里	0円
小計		0円
種子	キャベン(あまな)	0円
小計		0円
合計		24,321円

コストは、画面上部の日時に集計した値を表示しています。  
 実際のデータと差が生じることがあります。

## ■ ドリルダウン

何の資材が高コスト要因か？



実績データをドリルダウンして参照することで、事象の原因を詳しく分析。

労働時間の過多から作業の仕方などを、資材コストの過多から散布の適切性などを、問題となる生産履歴まで遡ります。

該当資材の利用状況は？



いつの作業に問題がありそうか？





# センサーデータの蓄積・活用

- 農場に気象センサーやカメラ、土壌温度計等を設置することで、日々変化する温度・湿度・日射量等の情報をクラウドで自動的に収集・蓄積
- 蓄積された情報は、今後の最適な栽培を目的とした分析・検証のための重要なデータとなる

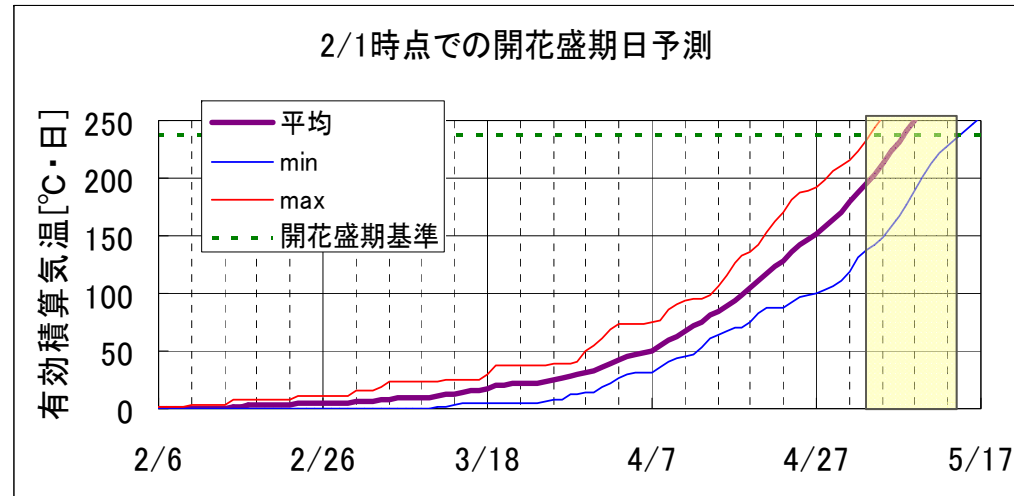


Field Server :株式会社イーラボ・エクスペリエンス様 製品

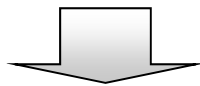
# センサーデータ活用例

## ■ 2002～2008年の果樹試験場の気温データをもとに開花盛期予測日を計算

- ・開花時の有効積算気温を $238^{\circ}\text{C}\cdot\text{日}$ と規定(生育限界気温 $10^{\circ}\text{C}$ )
- ・気温の実績値は、アメダスと果樹試験場の過去の2～4月の気温を比較し補正  
(果樹試験場値 = アメダス値 -  $0.65^{\circ}\text{C}$ )



	平均	最早	最遅
2/1予測	5/8	5/4	5/15
4/19予測	5/11	5/9	5/15
4/24予測	5/14	5/13	5/17



**実績: 5/14に  $238^{\circ}\text{C}\cdot\text{日}$ を超えた  
実際の観測でも開花盛期  
(満開日)は5/14であった**

